



M メック株式会社

株主優待

割当基準日12月末日

QUOカード

1,000円分 — (100株以上)
2,000円分 – (1,000株以上)



DATA (2020年12月末日現在)

- 設立: 1969年5月
- 資本金: 594百万円
- 市場: 東1
- 決算月: 12月
- 発行済株式数: 20,071千株
- 従業員数: 397人

お問い合わせ先

〒660-0822
兵庫県尼崎市杭瀬南新町3-4-1
メック(株) コーポレートコミュニケーション室
TEL.06-6401-8160
<https://www.mec-co.com/>

グローバルにエレクトロニクス分野を支える研究開発型の化学メーカー

当社グループは5Gに代表される通信インフラ、高性能IoT端末（クルマ、ディスプレイ、スマートフォン）などを製造するために必要な生産技術を世界に提供する工業用の化学薬品メーカーです。一部の製造工程においてはニッチながらも世界シェアをほぼ独占する製品を持つ研究開発型企業でもあります。今後、世界的に半導体が非常に重要な役割を示していくなかで、半導体を搭載するパッケージ基板の需要は増加し、パッケージ基板メーカーを主要顧客とする当社の製品・技術力は高いニーズが見込まれます。このような環境は、当社にとって種々のイノベーションを生み出すチャンスと捉え、独創的な技術開発力にさらに磨きをかけ、中長期的に成長できるよう取り組めます。

「金属を溶かす」メックのコア技術

金属を溶かすことで表面に付加価値を与えることが当社のコア技術です。現在、売上の約半分を占める主力製品「CZ」は、エッチングにより金属の表面をざらざらに加工し樹脂との密着力を向上させる薬品で、世界中のパッケージ基板メーカーで使用されています。



今後期待される需要とは

5G通信により通信データ量が増加していくことに対処するため、日本のみならず世界中でインフラ投資（データセンター用サーバー）が進んでいます。サーバー処理能力の向上のためには最新の半導体やパッケージ基板*が必要となり、連動して当社薬品の売上も増加していくと想定しています。

基地局 端末
5Gに対応した基地局、端末が増加

サーバー
ビッグデータをAIで分析

*CPUなどの半導体を電子基板へ接続するための基板

投資家の皆さまへ



代表取締役社長
まえだ かずお
前田 和夫

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機にオンライン化が急速に進化したことに連動して、サーバーやパソコン、タブレット端末の需要が大きく増加し関連製品が好調に推移したため、当社は売上高・営業利益ともに過去最高収益を更新しました。配当につきましては、安定配当を基本に連結配当性向30%を指標に掲げています。今後も足元の景況感に左右されることなく中長期的な成長戦略を描くと同時に、開発改良のスピードアップと品質の安定、客先へのサービスの向上、環境・安全への配慮、ワークライフバランスの実現などに取り組み、企業価値向上に努めます。

業績（連結）

決算期	2017.12	2018.12	2019.12	2020.12	2021.12(予)
売上高(百万円)	9,641	11,328	10,865	11,956	14,000
経常利益(百万円)	2,063	2,236	1,722	2,388	3,600
1株当たり利益(円)	81.7	92.8	65.1	84.0	136.8
1株当たり配当金(円)	22.0	26.0	26.0	26.0	35.0

※2017年12月期は、2017年4月1日から同年12月31日までの9カ月間決算（メック本体のみ。海外子会社は12カ月）
※2021年12月期の予想値は、2021年8月10日の公表値

株価

3,365円

2021.8.31
終値

優待品
換算金額

1,000円

通期

1株当たり
配当金

35.0円

2021.12(予)

配当
利回り

1.0%

2021.12(予)

割当
基準日

12月末日

市場

東1

NET-IR

